

令和6年度(2024年度)モニタリングシート

施設名	由木東小 学童保育所第1クラブ												
-----	-----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
施設の管理運営を安定して行っているか	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B 職員の体調不良での不足もあったが、他適切に配置されている。	B	他クラブの協力もあり、適切に配置されていた。	B	A 他事業所から応援も少なく配置ができていた。					
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	適切に作成している。	B 適切に作成している。	B	B 適切に作成している。	B	A 適切に作成している。					
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	適正かつ明確化が図られている。	B 適切に管理している。	B	B 適切に管理している。	B	B 適切に管理している。					
	収支計画が適正であること	B	適正に執行されている。	B 適正に執行されている。	B	B 適正に執行されている。	B	B 適切に執行されている。					
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	研修の取組方法、危機管理、個人情報に関するもの等、法人内独自の研修メニューが整えられており、職員が受講しやすいようオンライン研修にて実施している。	B 動画視聴にて、各職員受講可能。【おやつ研修】【避難訓練研修】【アタリ・応急処置対応の研修】【個人情報の基礎】等。	B	B 引き続き動画視聴等にて、各職員受講可能。【学童こども対応研修】【嘔吐処理研修】【アタリ・応急処置対応の研修】等。	B	B 引き続き動画視聴等にて、【学童保護者対応】【配慮児童の基礎】【学童施設長・副施設長の基礎】等。					
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B 健全な状態である。	B 健全な状態である。	B	B 健全な状態である。	B	B 健全な状態である。				
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B 適切に処理している。	B	B 適切に処理している。	B	B 適切に処理している。					
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報・月報・事業報告書】	B 適切に処理している。	B	B 適切に処理している。	B	B 適切に処理している。					
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】	B 定期清掃、非常通報装置が行われている。また、事務室の整理整頓が行われている。	B	B 適切に行っている。	B	B 適切に行っている。					
	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B 古い台帳の情報不足等あったため、作成と調査を行っている。	B	B 作成と調査を行った。	B	B 作成と調査を行った。					
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】												
	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	放課後子ども教室と外遊びにおける遊びのルール等、情報共有・連携に取り組んでいる。また、放課後子ども教室の開催時に積極的に参加している。	B 情報共有の場を依頼中。	B	B 校庭の使い方など、情報共有を行った。	B	B 情報提供を行った。					
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情を適切に対応しているか【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B 適切に対応している。	B	B 適切に対応している。	B	B 適切に対応している。					
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより、連絡帳】	B 適切に行われている。	B おたより、連絡帳、保護者会入退室システム内のメッセージの活用。	A	B 入退室システム内のメッセージの活用。	B	B 入退室システム内のメッセージの活用。				
	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B 適切に行っている。	A 学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターと連携を図っている。新年度の学校教員の研修先として受け入れ対応なども通じて、学校と情報関係構築に取り組んでいる。体育館等は、体育館を借用してのリーフスポーツ体験や、地域の方との交流(ヒーポの家の家)を行う準備など学校と連携した行事活動に取り組んでいる。	A	B 学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターと連携を図っている。新年度の学校教員の研修先として受け入れ対応も通じて、学校と情報関係構築に取り組んでいる。体育館を借用してのリーフスポーツ体験を実施。また、地域の方との交流(ヒーポの家の家)を行う準備など学校と連携して行われている。	B	B 学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターと連携を図っている。				
行政的な業務の遂行が円滑に図られているか	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	節電、節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされているか【ヒアリング等】	B 適切に行っている。	B	B 適切に行っている。	B	B 適切に行っている。					
	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B 計画に沿って事業所のできるように実施している。	B	B 多少のズレはあるが、できるように実施している。	B	B 適切に行っている。					
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震・火災を想定した避難訓練、熱中症対策、交通安全教育など計画的に実施されている。	B 概ね計画通りに行っている。	B	B 概ね計画通りに行っている。	B	B 多少のズレはあるが、できるように実施している。					
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保管の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B 適切に管理している。	B	B 適切に管理している。	B	B 概ね計画通りに行えている。					
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】												
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が図られていること	C	同一月内に、児童の登所における迎え入れと、おやつ提供において不測の事態が発生している。初動対応や再発防止におけるチェック体制の確立が図られているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B 適切に対応している。	B	B 適切に対応している。	C	B 児童の降所における送り出しと、おやつ提供において不測の事態が発生している。人為的ミスを防ぐためのチェック体制の確立及び、再発防止策の検討、職員の意識付けを図るなど、適切に対応を願いたい。					
	C	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B 適切に対応している。	B	B 適切に対応している。	C	B 同様の事故が複数発生しており、事後対応が適切に行われていない。事故事例や事故報告を基に発生原因を特定し、法人体として職員に意識改革や再発防止策を講じる取組を願いたい。						

期末総合評価	
所管課コメント	